

2024年

7月号

ふれあいネットワーク



# やめ社協だより

発行●社会福祉法人八女市社会福祉協議会(八女市社会福祉会館内) 〒834-0031 八女市本町599番地



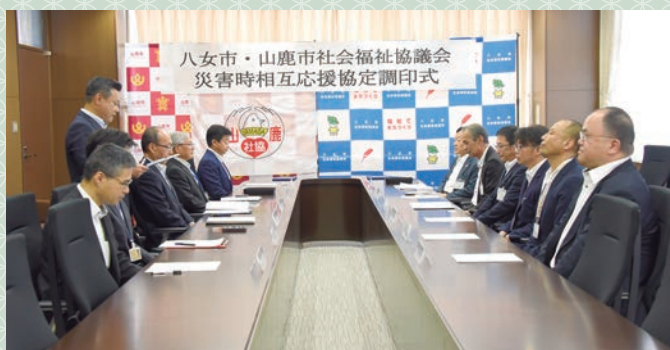
## 福岡県内では初めて県境を越え、 八女市・山鹿市社会福祉協議会災害時相互応援協定調印



### 八女市・山鹿市社会福祉協議会 災害時相互応援協定調印式



山鹿市社協  
早田順一会長



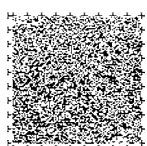
八女市社協  
古賀秀木会長



熊本県社協地域福祉部  
川口和博部長



福岡県社協地域福祉部  
勝野耕太郎部長



図っていきます。

八女市社会福祉協議会では、近隣の社会福祉協議会と協定を締結しておりますが、今回、福岡県内で初めて県境を超えて協定を締結しました。それぞれの県内での応援協力が困難な状況を想定し、隣接市である八女市と山鹿市の協働体制の構築を

6月6日(木)、山鹿市役所(熊本県山鹿市)で、「八女市・山鹿市社会福祉協議会災害時相互応援協定調印式」を行いました。近年毎年のように全国で発生する大規模自然災害による被災者の生活支援と災害復興のために、災害ボランティアセンターを設置し、ボランティアやNPO等による被災地支援が展開され、その一翼を社会福祉協議会が担っています。

# 令和5年度 実施した主な事業・決算報告について報告します

令和5年度は、「第3次八女市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の実施初年度となり、これまで十分に対応できていなかった制度につながりにくい福祉課題について、八女市と一体となって解決に取り組むとともに、地域のさまざまな関係機関と連携し、「福祉でまちづくり」の実現に向けて、個別支援と本会が進めてきた地域づくりの一体的な取り組みを行いました。

令和5年度の大きな取り組みとしては、7月からの大雨により発生した豪雨災害において、八女市担当課と共有化を図りながら、災害ボランティアを募集しての被災地支援や広川町社会福祉協議会災害ボランティアセンターに職員を派遣し、被災者支援活動を行いました。

また、地域住民の制度につながりにくい複雑化した課題や支援ニーズに対応する重層的支援体制整備事業(八女市委託事業)を実施したことにより、関係機関の役割分担が明確化できるようになり、制度の狭間に置かれている方への相談対応やひきこもり支援において、少しずつ成果をあげることができました。

## (1)法人運営事業

- ◆理事会、評議員会等の会議の開催

## (2)地域福祉活動推進事業

- ◆やめ社協だより、ホームページ等による広報活動
- ◆社会福祉法人の連携による社会貢献事業の実施
  - ごみ屋敷等の清掃活動支援
- ◆福祉生活支援室「ほっと館やめ」の運営
  - フードバンク事業等による生活困窮者支援
  - 不登校・ひきこもりに関する相談支援
  - 軽作業や畑作業を通じた参加支援
- ◆福祉委員設置等の小地域福祉活動の推進
- ◆ふれあいサロン活動の推進

- ◆福祉教育の推進

- ◆ボランティアセンターの運営

## 市委託事業

- ◆生活支援コーディネーターの配置
- ◆重層的支援体制整備事業の実施
- ◆ごみ出し支援事業の実施
- ◆買い物支援事業の実施
- ◆地域介護予防活動支援事業の実施
- ◆まるごとサポーター(相談支援包括化推進員)の配置
- ◆八女市金婚式の実施
- ◆子どもの居場所づくり事業の実施

## (3)福祉サービス等利用援助事業

- ◆法人後見支援事業の実施

- ◆居住支援法人事業の実施

- ◆日常生活自立支援事業の実施

## (4)在宅福祉サービス事業

- ◆市受託事業の実施
- ◆介護保険事業及び介護予防事業の実施

## (5)福祉施設サービス部門

- ◆介護老人福祉施設事業の実施
- ◆授産所麻生園事業の実施

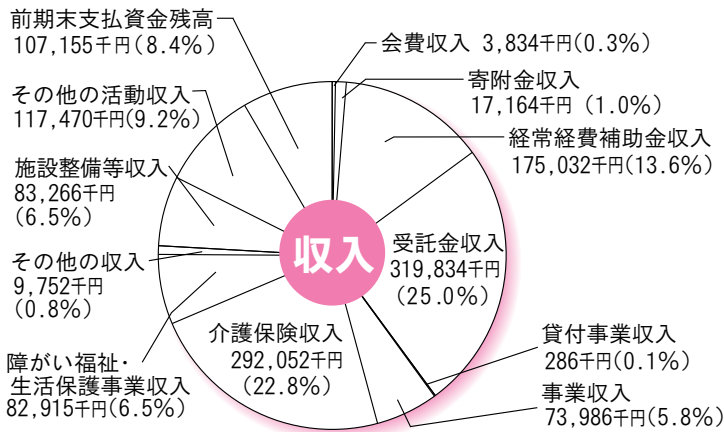
## (6)施設管理運営部門

- ◆八女市社会福祉会館の管理運営
- ◆地域福祉センター、総合保健福祉センター等の管理運営

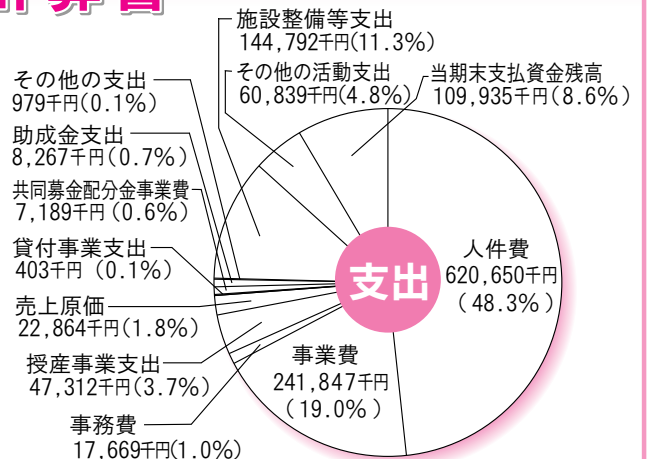
## (7)葬祭事業部門

- ◆葬祭品の販売、霊柩車運行事業の実施

# 資金収支計算書



収入 12億8274万6千円



支出 12億8274万6千円

## 貸借対照表

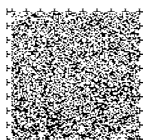
(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
◎流動資産	188,617	◎流動負債	108,392
現金・預金	67,002	◎固定負債	186,983
未収金・その他	121,615	負債の部合計	295,375
◎固定資産	827,915	<b>純資産の部</b>	
基本財産	55,336	基本金	6,000
その他の固定資産	772,579	その他の純資産	715,157
資産の部合計	1,016,532	純資産の部合計	721,157
		負債及び純資産の部合計	1,016,532

## 財産目録

(単位：千円)

科目	金額
1. 資産合計	1,016,532
流動資産	188,617
固定資産	827,915
(1)基本財産	55,336
(2)その他の固定資産	772,579
2. 負債合計	295,375
流動負債	108,392
固定負債	186,983
3. 差引純資産	721,157





## ●講座開催のご案内

### 参加料無料 介護者のためのリフレッシュ講座

八女市介護者の会「ひまわり」と八女市社会福祉協議会では、介護の知識やその方法への理解を深めるとともに、介護に関する悩みや情報をお互いに話し合う場として左記のとおり開催します。

回数	期日/時間	内容/講師等
1	7月22日(月) 10時30分～11時30分	「ロコモ予防と筋力アップ!」 講師：久留米ヤクルト販売株式会社
2	8月19日(月) 10時30分～11時30分	「ボール体操」 講師：NPO法人 Cocofur 下釜純子氏
3	9月17日(火) 10時30分～11時30分	レクリエーション&リズム体操 講師：八女市ふれあいサロン支援者の会 「サロンティア」
4	10月21日(月) 10時30分～11時30分	「知っているようで知らない 大人用紙おむつの講座」 講師：大王製紙株 川上幸奈氏

### ○開催場所 八女市地域福祉センター

(八女市上陽町北川内123番地1)

### ○問い合わせ/申し込み

八女市社会福祉協議会

☎ 23-0294

FAX 23-0242

生講募集

「介護について相談や情報交換をしたい。」「介護をしている仲間がほしい。」と思ったことはありませんか?八女市介護者の会「ひまわり」では会員を募集しています。興味のある方は、「ご連絡ください」。

八女市社会福祉協議会 ☎ 23-0294



## ●社会福祉協議会活動報告

### 令和6年度災害時相互協力協定 団体連絡会を開催

6月4日(火)、本格的な梅雨入りを前に、八女市社会福祉会館にて「災害時相互協力協定団体連絡会」を開催しました。この連絡会は、協力協定団体との連携を深め、災害時の協力体制を強化することを目的に毎年実施しております。

今回は、それぞれの団体の昨年の活動報告をはじめ、災害時に各団体ができる活動について確認しました。他にも、農業に精通する人材や団体と連携し、農業ボランティアセンター設置を見据えた意見交換が活発に行われました。



八女ライオンズクラブ  
安徳会長



黒木ライオンズクラブ  
高原次期会長



特定NPO法人  
山村塾  
小森理事長



特定NPO法人  
がんばりよるよ星野村  
山口理事長



八女青年会議所  
松尾専務理事

## ●小地域福祉活動報告

### 立花地区福祉委員研修 会を開催

5月29日(水)、地域での助け合い活動等、福祉活動を推進することを目的に、立花町福祉委員研修会を開催しました。当日は、行政区長さんをはじめ、自治会長及び民生委員児童委員の皆さんにも参加いただきました。

講師には、筑後市社会福祉協議会の卜部善行氏をお招きし、「地域で福祉活動を進めるためのヒント」と題して講演いただきました。講師からは「大切なことの一つとして、支援者主体の支援ではなく、困った時に、「助けて」と言える力(※受援力)が大切です。また、地域福祉活動の活性化のためには、住民同士がお互いにサポートし合い、地域に受援力を広めることが、「コミュニケーションやネットワーキング」につなぐります。」と話されました。

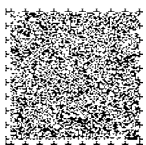


▲熱心に受講された参加者の皆さん

### 受援力を育むために...

普段から横のつながりを大切に  
にする。

- ・相談しやすい関係性づくり
- ・助けてと言える関係性づくり





## 八女市民生委員児童委員 連絡協議会総会が開催

5月18日(土)、おこなす八女大ホールにて、八女市民生委員児童委員連絡協議会総会が開催されました。総会では、「コロナ禍で活動が制限されていた影響は大きく、日々の活動で地域のつながりの希薄化を感じることもあったそうです。そのような中でも、民生委員児童委員の皆さんが試行錯誤しながら活動をされ、さらに研修会等も積極的にを行い、支援体制の強化が図られたこと」の報告がありました。総会後には全体研修として、NPO法人FFAフォロアシップ協会よりの「傾聴は奥が深い」と題して、民生委員児童委員の活動にも活用できる傾聴についての講義がありました。講義では、講師による寸劇を交えて分かりやすく説明され、会場は笑いに包まれました。



## 第3回 福岡県障がい者 スポーツ大会

4月29日(月)、5月11日(土)、5月19日(日)の3日間にわたり、第3回福岡県障がい者スポーツ大会が開催されました。この大会は、障がいのある方がスポーツに親しみ、喜びや楽しむことを通じて、体力の維持及び増進、自立と社会参加につなげるとともに、障がいのある方への県民の理解促進、障がい者スポーツ大会の普及を図ることを目的に、毎年開催されています。今年も八女市身体障害者福祉協会より11名の方が出場されました。

参加者からは、「今年度初めて参加したが、来年も参加したい。次は、入賞する。」と意気込まれた様子でした。



▲フライングディスク競技の様子



▲卓球競技の様子



## 八女市身体障害者 福祉協会定期総会 が開催

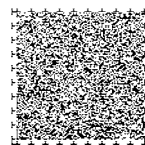
5月24日(金)、八女市社会福祉会館にて、「令和6年度八女市身体障害者福祉協会定期総会」が開催されました。八女市身体障害者福祉協会では、それぞれの人らしさを認め合いながら、ともに生きる社会をつくることをめざし、ポッチャ大会やグラウンドゴルフ大会、日帰りバスハイク等、たくさんの方の行事が行われています。総会終了後には、八女市防災安全課から自然災害に対する防災講演が行われ、災害が発生した際、障がい者の方が行うべき対応や避難場所について話されました。現在、市内の身体障害者手帳保持者を対象に会員を募集中です。



●詳しくは、八女市身体障害者福祉協会事務局

(八女市社会福祉協議会)までお問い合わせください。

☎ 23-0294







## 笑って元気！（福祉のつどい）が開催

4月30日（火）、矢部公民館において、矢部地域づくり協議会の主催で「笑って元気！（福祉のつどい）」が開催されました。60名ほどの住民の方や清流学園の児童・生徒（1年生から9年生）と先生が参加されました。

開催のきっかけとなったのは、矢部の子どもたちに落語を知ってもらいたい、住民の方にも楽しんでもらいたいという思いと、地域住民の皆さんに福祉のことについて考えるきっかけづくりにしたいとの思いから「福祉のつどい」の開催となりました。

第1部では健康運動指導士による「認知症予防に関する講話と実技」があり、頭を使いながら行う運動にうまくいかず笑いが起こり、認知症の予防には頭と体を使うことの大切さを楽しんで学ぶことができました。

第2部では落語家3名による落語寄席があり、初めて聞く落語に子どもたちからは大きな笑いが巻き起こりました。

矢部村では、高齢化率が56%を超えており、買い物や受診における移動の問題や集落に住む人が減り孤立化するといった課題が山積しています。このような課題に対し、生活支援コーディネーターが福祉のつどい等の集まりの場において、矢部村の



▲健康運動指導士による講話・運動の実技



▲落語家による寄席の様子

課題解決に向けて住民の皆さんとともに取り組んで行く具体的な活動等の提案を行い、地域づくりにつなげていく必要性を感じています。

生活支援コーディネーターとして、今後このような福祉のつどい等の集まりの場に出向き、地域の皆さんと顔をつなぎながら地域の困りごとや福祉課題の把握を行い、課題解決に向けて今できる取り組みについて考え、実践していきたいと思えます。



## 住民主体で運営している自主グループ「矢部村お達人倶楽部」

矢部公民館において第1・3木曜日10時～11時30分（月）によって第1木曜日のみ）に筋力・体力アップ運動を中心に活動されている住民主体の自主グループ「矢部村お達人倶楽部」では、参加者を募集されています。現在参加されている住民は10名程で、全員が代表という気持ちで皆さんの意見を取り入れ、無理なく自分たちで活動内容を考えながら3年前より活動されており、矢部村にお住いの65歳以上の方であれば、どなたでも無料で参加できます。参加される場合は、動きやすい服装・靴でタオルや水分補給のための飲み物を持参して参加ください。

今後、さらに高齢化率も高まり、高齢者も増えていくと予想される中で、地域の実情に沿った介護予防の取り組みをどのようにつくっていくかが重要になってきます。矢部村モデルの介護予防の取り組みを考えるうえで大切なことは、「住み慣れた矢部村で暮らし続けていくために、継続した取り組みを住民の皆さんとともにつくっていく。」ということを実感しています。

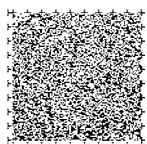
この点をおさえながら、生活支援コーディネーターとして、その一翼を担い、地域づくりを進めていきます。



▲交流会（桜花見）の様子

●問い合わせ：八女市社会福祉協議会矢部支所

☎ 0943-47-3123





## ほっと館やめについてご紹介します ～お気軽にご利用ください～

ほっと館やめでは、フリースペースを確保し、誰でも気軽に立ち寄れる場所、自分のペースでリラックスして過ごせる居場所づくりを行っています。今年度からWi-Fi環境設備及びパソコンを設置しました。インターネットを使って、趣味の調べものやパソコンで作業したり、本を読んだりして過ごせます。

その他、ほっとフレンドふぁーむでの野菜作りをはじめ、他社から受注したみかんの皮むきや線香花火の箱詰め作業等、利用される方の参加しやすい作業を提供しています。

ほっと館やめには、事前予約の必要なく来館いただけます。質問があれば遠慮なくお声掛けください。相談員も常駐しており、何か困りごとやお悩みがある場合はいつでも相談に応じます。

興味がある方は、ほっと館やめ（共生の森内）、ほっと館やめ（上陽）の下記の番号までお問い合わせをお願いします。



▲ほっと館やめ（共生の森内）フリースペース



▲ほっと館やめ（上陽）フリースペース



▲小説やマンガ本も置いています。



▲農作業を通じた交流の場

7月の行事予定	精神対話士による無料相談会（※毎月第2土曜日・第4木曜日）
<ul style="list-style-type: none"> <li>●7月13日(土)13:30～ 笑福クラブ親の会 (不登校ひきこもり親の会)定例会</li> <li>●7月16日(火)10:30～ お料理教室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●面談日：7月13日(土)・25日(木) 13:30～15:30</li> </ul> <p>(事前予約制となっております。事前に下記の問い合わせ先までお電話ください。)</p>

※ 不登校・ひきこもり等の相談をほっと館やめでは随時受け付けています。  
お気軽にご相談ください。

(※右記のQRコードよりほっと館やめホームページをご覧になれます。)



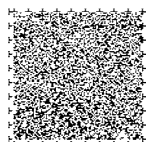
問い合わせ

ほっと館やめ

☎22-8315 携帯090-6893-5701  
メールアドレス：hottokan@road.ocn.ne.jp

ほっと館やめ（上陽）

☎24-9820 携帯090-7457-4053  
メールアドレス：hottokanjyoyo@gaea.ocn.ne.jp



※ほっと館やめでは、✉メールでの相談も受け付けています。お気軽にご利用ください。





## げんき塾 ～一緒に運動しませんか～

市内には、いつまでも地域でいきいきと生活するために自主的な通いの場があるのをご存じですか？

げんき塾では、簡単な体操やゲーム及び歌等、皆さんで楽しんでおり、現在いっしょに活動する仲間を募集しています。興味がある方は、下記までご連絡ください。



### 実施内容

- 日 時：毎週水曜日  
午前10時～11時30分
- 場 所：八女市総合体育館
- 対象者：70歳以上の方
- 問い合わせ：24-3171（平島代表）



## こども食堂へお米券を寄贈 していただきました

5月23日（木）、JAふくおか八女（野中公彦組合長）様から、子ども食堂や八女市社会福祉協議会が実施するフードバンク事業に、「お米券」350kgを寄贈していただきました。

こども食堂は、子どもだけではなく、地域の皆さんにも利用され、地域の通いの場にもなっています。「お米券」は子ども食堂の他、生活に困窮された方を支援する活動等にも活用させていただきます。

ありがとうございました。



野中組合長（右）から古賀会長（左）に目録が手渡されました。

## 地域献血のお知らせ

皆さまのあたたかいご協力をお願いします

### 〔献血の基準(400ml献血の場合)〕

- 年齢：男性17～69歳 女性18～69歳  
※65歳以上の献血については、60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。
- 体重：男女とも50kg以上
- 最終的な献血の可否は、ご本人様の当日のご体調等も勘案し、献血会場の健診医師が総合的に判断いたしますので、あらかじめご了承ください。

- 日 時：7月9日（火）  
10時～11時30分/12時30分～15時  
会 場：矢部公民館
- 日 時：7月12日（金）  
10時～11時30分/12時30分～15時  
会 場：星野総合保健福祉センター「そよかぜ」
- 日 時：7月19日（金）  
10時～11時30分/12時30分～15時30分  
会 場：黒木地域交流センター「ふじの里」
- 問い合わせ：八女市献血推進協議会  
(八女市社会福祉会館内)  
☎23-0294



## 日本赤十字社福岡県支部 防災セミナーのご案内

日本赤十字社福岡県支部では、今後発生が予想される大規模災害に備え、地域住民の方々が自らのいのちを守り、被災に伴う心身の苦痛を軽減することを目的に、防災セミナーを実施しています。

災害が発生したときに予想される課題を具体的にイメージしながら、いのちを守るさまざまな方法を地域に密着した形で学ぶことができます。

詳しくは日本赤十字社福岡県支部ホームページをご確認ください。

- 対象 町内会・自治会の方、小学校区での範囲の地域住民の方  
(※個人単位でのお申込みの受付は行っておりません。)

### ●申込・問い合わせ

日本赤十字社福岡県支部  
事業課救護・福祉係

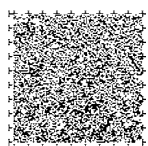
☎092-523-1172

※平日：午前9時～午後5時30分まで

参加  
無料



詳細・申込はこちら



八女市社会福祉協議会  
公式LINEアカウント

友だち追加用QRコード



## 聞こえる安心、防災ラジオ

八女市の防災等緊急情報はFM八女【80.1MHz】を通じて放送します。



リサイクル適性(A)

環境に配慮した植物性大豆インキを使用しています。

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。


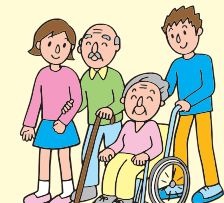

相談  
無料

7月  
8月

各種相談

のお知らせ

秘密  
厳守

開催日	社協本所 社会福祉会館 TEL 23-0294	黒木支所 地域交流センター(ふじの里) TEL 42-2131	上陽支所 地域福祉センター TEL 54-3003
心配ごと相談	第1・3・5水曜日 (13:30~16:00)	第3水曜日 (9:30~12:00)	
7月	3・17・31日	17日	
8月	7・21日	21日	
無料法律相談 (要予約)	第2金曜日 (13:30~16:00)	第3金曜日 (13:30~16:00)	第4金曜日 (13:30~16:00)
7月	12日	19日	26日
8月	9日	16日	23日
司法書士相談	第3金曜日 (13:30~16:00)	第2金曜日 (13:30~16:00)	
7月	19日	12日	
8月	16日	9日	
社会保険労務士相談 【障害年金関係】	奇数月 第4水曜日 (13:30~16:00)		
7月	24日		
8月			

相談窓口については、ご都合のよい会場へお越しください。

- 上北本分 (亡夫) 小川 典男 様
- 下町 (亡父) 渡辺 公孝 様
- 椿原 (亡夫) 安達 拓智 様
- (亡義父) 酒井 一武 様
- 田本 (亡母) 立野 弘彦 様
- 谷蓮輪 (亡母) 東 則臣 様
- 黒木支所受付分
- 北馬場 (亡母) 加藤 和枝 様
- (亡妻) 加藤 登希夫 様
- 紺屋町 (亡妻) 重富 久邦 様
- 山内 (亡父) 櫻木 重芳 様
- (亡父) 櫻木 宏憲 様

■ 社協本所受付分

香典返し寄附

ご寄附ありがとうございました  
令和6年5月1日~5月31日届



寄附金は、地域のサロンやボランティア活動等、地域の身近なところで行われる福祉活動に大切に使用させていただきます。



八女市社会福祉協議会は税制上の優遇措置  
(寄附金控除) が受けられる法人です。

本会へのご寄附は、確定申告をされることにより、  
税額控除が受けられます。

八女市社会福祉協議会

福祉総合相談センター

お気軽にご相談ください(窓口での相談もできます)

本所(八女市社会福祉会館内)	☎ 23-0294 携帯090-8661-3684
上陽支所(八女市地域福祉センター内)	☎ 54-3629
黒木支所(地域交流センターふじの里内)	☎ 42-2131
立花支所(立花総合保健福祉センターかがやき内)	☎ 37-0036
矢部支所(総合福祉団地ゆいのもり内)	☎ 47-3123
星野支所(星野総合保健福祉センターそよかぜ内)	☎ 52-3165

困っているけど、どこに相談していいかわからない。  
そんな時は、福祉総合相談センターまでご連絡ください。

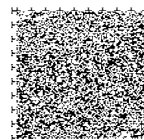
- 桑取藪 (亡夫) 川口喜久見 様
- 柏木 (亡夫) 鬼塚 昭道 様
- 矢部支所受付分
- 中川原 (亡夫) 大久保康憲 様
- 中島 (亡夫) 御手洗 修 様
- 東木屋 (亡父) 合原 弘 様
- 立花支所受付分
- 中川原 (亡夫) 大久保洋子 様
- 東木屋 (亡父) 合原 知巳 様

○ 新緑茶会 様

○ 山内花火実行委員会 様

一般寄附

- 星野支所受付分
- 椋谷1区 (亡母) 山本 清孝 様
- 小野1区 (亡父) 石橋 繁博 様
- 石橋 正綱 様



「やめ社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金を受けて発行しています。